

新型コロナウイルス感染対策について

大会開催にあたり、SAJ 協議会新型コロナウイルス感染対策ガイドライン (<http://www.ski-japan.or.jp/general/35824/>) 及び福島県スキー連盟競技本部アルペン部新型コロナウイルス感染対策アルペン競技会ガイドライン (http://saf-ski.jp/wp-content/uploads/2020/11/20201130_3-1.pdf) に沿って大会運営を行います。

1. 基本事項

- ①新型コロナウイルスの感染が拡大状況によっては大会を中止いたします。
- ②大会の2週間前から大会当日まで下記事項に該当する場合は、出場を見合わせていただきますようお願いいたします。
 - ・発熱(37.5℃以上)を認める。
 - ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
 - ・だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
 - ・嗅覚や味覚の異常がある。
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
 - ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
 - ・参加14日前までに海外への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。
- ③参加者及びコーチ、保護者等大会会場にお越しの全員分のものを別紙「健康管理表」に記入し、大会本部(レーシングオフィス)へ提出してください。提出がないチームは参加を認めない場合もあります。
- ④マスクの着用や1～2mの対人間隔や手指消毒等基本的な感染対策を行ってください。

2. 選手・コーチ・観戦者・競技役員等の皆さまに守っていただきたい事

I. マスクの着用について

- ①選手は競技中・ウォーミングアップ・クールダウン時を除いて、常時マスクを装着してください(屋外においては防寒・暴風のためのフェイスマスクやネックウォーマー等でも可とします。待機時間や休憩等屋内で過ごす際には必ずマスクを着用してください)。
- ②ウォーミングアップ後や競技直後、呼吸が落ち着くまでマスクは装着しなくても良いですが、1～2mの対人距離や咳エチケットに留意してください。

- ③コーチ、競技役員等の方は常時マスクまたはそれに代わるものを着用してください。マスクを外した選手と会話することで目の粘膜に飛沫が飛ぶ可能性を考慮し、フェイスガードやゴーグル、サングラス等も装着することを推奨します。
- ④マスクが汚染や水濡れ等で使用できなくなることを考慮し、替えを持参してください。
- ⑤使用済のマスクは会場で破棄せず、ご自身で持ち帰ってください。
- ⑥観戦者の方々は常時マスクかそれに代わるものを着用してください。

II. 手指消毒について

- ①更衣室、トイレ、洗面所等各エリアに出入りする前後での手洗い・手指消毒を必ず行ってください。
- ②競技用の手袋を装着しながら共用物に触れると予想されるため、手袋を装着したまま顔には触れないよう注意してください（接触感染予防）。
- ③目・口・鼻の粘膜からの感染リスクがあるため、ゴーグルやフェイスマスク、ヘルメットは清潔に管理し、可能であれば装着前後で手指消毒を行ってください。
- ④競技中・練習中にスキー板やウェアに飛沫が付着している可能性があるため、可能であれば着脱前後で手指消毒を行ってください。特に手袋着脱前後は注意してください。
- ⑤共用物（ドアの取っ手、自販機のボタン、椅子、テーブル等）に触れる前、触れた後は手指消毒を行ってください。

III. 昼食等の飲食について

マスク等を着用しない飲食時は感染リスクが高まるため、昨年同様昼食時間を長く設けますので、飲食時に対人間隔が保てない場合は場所を変える、時間をずらすなどの対策をとるようにしてください。また、会話等にも十分留意してください。

3. その他の留意事項について

- ①センターハウスは極力選手、スタッフのみとし、コーチ、保護者等の方々は必要最低人数としてください。また、入室中は必ずマスクを着用してください。
- ②チームキャプテンミーティングもしくは大会当日にビブを配布しますが、選手への配布時は手指消毒後や手袋を着用して配布してください。
- ③大声での会話や指導は避け、常に1～2mの対人距離をとって行動してください。
- ④当日の検温にて発熱が認められた場合は、大会出場や大会運営協力、観戦の

見合わせと会場への入場は禁止します。

- ⑤会場内で体調不良となった場合は、近くの大会スタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待ってください。
- ⑥頻回の入退場は控えてください。
- ⑦使用禁止エリアへの立ち入りはしないでください(大会前後での消毒範囲や、大会終了後に陽性者が発生した場合の接触部位特定に影響を及ぼすため)。
- ⑧私物は可能な限り持参した袋に入れて管理してください(目の届かない間に他者の飛沫がかかったり、自身の飛沫が付着した私物で環境を汚染するリスクを最小限にするため)。
- ⑨選手は、自分の競技終了後、可能な限り速やかに退場してください。
- ⑩大会主催者・施設管理者が定めたその他の措置・指示に従ってください。

4. 大会後の留意事項について

大会後2週間以内に体調不良となり「新型コロナウイルス感染症」の疑いが生じた、または発症した場合、速やかに大会事務局及び福島県スキー連盟まで連絡してください。

大会事務局：TEL0241-75-2501 福島県スキー連盟：TEL0242-62-4504

ご一読いただきありがとうございました。

選手、関係者の皆さまには大変なご苦勞をおかけいたしますが、安全・安心な大会となるようご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

林千春メモリアル・朝日杯檜枝岐スラローム大会大会事務局

参考 URL

- 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（2020. 5. 25 改訂）」https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/seifunotorikumi.html#h2_1
- 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症診療の手引き・第2. 2版(2020. 7. 17 改訂)」<https://www.mhlw.go.jp/content/000650160.pdf>
- 日本医師会「新型コロナウイルス感染症外来診療ガイド第2版（2020. 5. 29 改訂）」
http://dl.med.or.jp/dlmed/kansen/novel_corona/shinryoguide_ver2.pdf
- 公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツイベント再開に向けた感染拡大ガイドラインについて（2020. 5. 14）」
<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline.pdf>
- 一般社団法人日本フィットネス産業協会「FIA フィットネス関連施設における新型コロナウイルス感染拡大対応ガイドライン(2020. 5. 25)」
https://www.fia.or.jp/wp-content/uploads/2020/01/fia_guide.pdf
- スポーツ庁「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（2020. 5. 25）」
https://www.mext.go.jp/sports/content/20200514-spt_sseisaku01-000007106_1.pdf
- 一般社団法人全日本指定自動車教習所協会連合会「指定自動車教習所における新型コロナウイルス感染症の感染防止のためのガイドライン（2020. 5. 14）」
<http://www.zensiren.or.jp/zenwp/wpcontent/uploads/2020/05/65f7cdaa8e74aa7914d5d56a5b204eb1.pdf>

別紙

林千春メモリアル・朝日杯檜枝岐スラローム大会 健康管理表

提出日 2022年 3月 日

チーム名： _____

代表者： _____

代表者連絡先： _____

	氏名	連絡先(電話番号)	当日の体温 (℃)	裏面の 該当無
記載例	檜 太郎	090-0000-0000	36.3	<input checked="" type="checkbox"/>
1				<input type="checkbox"/>
2				<input type="checkbox"/>
3				<input type="checkbox"/>
4				<input type="checkbox"/>
5				<input type="checkbox"/>
6				<input type="checkbox"/>
7				<input type="checkbox"/>
8				<input type="checkbox"/>
9				<input type="checkbox"/>
10				<input type="checkbox"/>

上記内容に偽りはありません。

チーム代表者署名： _____

大会の2週間前から大会当日まで下記事項に該当する場合は、
出場を見合わせていただきますようお願いいたします。

- ・発熱(37.5℃以上)を認める。
- ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
- ・だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- ・嗅覚や味覚の異常がある。
- ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状
- ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
- ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
- ・参加14日前までに海外への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。